

## 198号の主な記事

- 第4回定例会概要、新年のあいさつ ..... 1ページ
- 区長提出議案、議員提出議案、請願・陳情の処理状況... 2ページ
- 代表質問、一般質問..... 3～5ページ
- 江戸川区議会会派別議員一覧 ..... 6ページ

## ◎第4回定例会日程◎

|        |                              |
|--------|------------------------------|
| 11月25日 | 議案上程、委員会付託<br>議案審査、委員会報告及び表決 |
| 29日    | 代表質問、一般質問                    |
| 30日    | 表決、一般質問                      |
| 12月1日  | 議案審査                         |
| 2日     | 請願・陳情等の審査                    |
| 7日     | 委員会報告及び表決                    |

## 平成22年第4回定例会

## 補正予算を含む議案29件を可決

議員の期末手当を減額する条例改正や  
意見書8件と決議1件を可決

平成22年第4回定例会は11月25日から12月7日までの13日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、生活保護費や防災施設用地取得費などを計上した補正予算を含む29件の議案と報告2件が提出されました。これらの議案はいずれも原案のとおり可決されました。

また、議員からは「江戸川区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」が11月25日の本会議に、「『尖閣ビデオ』の全面公開を強く求める意見書」が11月30日の本会議に提出され、それぞれ可決されました。また、「固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書」を含む7件の議案が12月7日の本会議に提出され、可決されました。意見書は関係機関に送付しました。

詳細は、区議会ホームページや、お近くの図書館、コミュニティ図書館、または区議会事務局の会議録をご覧ください。

## 北朝鮮による韓国・大延坪島への砲撃に抗議する決議

北朝鮮は11月23日、韓国の大延坪島（テヨンピョンド）に対して砲撃を行った。これにより、韓国軍の兵士2人、民間人2人が死亡し、重軽傷者も出て、ほとんどの島民が緊急避難する事態となった。

民間人が居住する島への無差別の砲撃は、朝鮮戦争の休戦協定はもとより、国連憲章にも、南北朝鮮の諸合意にも反する、無法な行為である。国連の潘基文（パン・ギムン）事務総長は即日、「北朝鮮の砲撃で朝鮮半島の緊張が高まることを憂慮する」との声明を発表した。

北朝鮮は今回の行為を、韓国軍が「北朝鮮の領海」で軍事演習を行い砲撃したため、断固とした軍事的措置を講じたとしている。しかし、海域における境界線については両国の主張が異なっているものの、同島とそこへの航路が韓国側に属することは北朝鮮も認めていることであり、北朝鮮の言い分は成り立たない。それにもかかわらず武力攻撃を行ったことは断じて許されるものではない。

江戸川区議会は、北朝鮮のこのような軍事的挑発行為を厳しく非難する。また、北朝鮮が、攻撃とそれによる被害の責任をとり、挑発的な行動を繰り返さないことを求める。加えて、韓国をはじめ関係各国が、事件をさらなる軍事的緊張や軍事紛争につなげることなく、外交的・政治的な努力によって解決することを強く求めるものである。

以上、決議する。

平成22年12月7日

江戸川区議会

新年を迎え皆様のご健康とご多幸を  
心からお祈りいたします

区民の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

地方分権の大きな流れのなかで、地方議会の役割が大きく変わろうとしています。議会の果たすべき役割を十分担い、さらなる区民福祉の向上を目指し、江戸川区の明日が夢と希望に満ちあふれるまちとなるよう、全力で取り組んでまいります。

区民の皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、ご健勝をお祈りして年頭のあいさついたします。

平成23年新春

江戸川区議会 議長 須賀 精二  
副議長 田中 淳子



↑干支鈴（希望の家利用者作成）

区長から出された議案

- 予算
  - 平成22年度江戸川区一般会計補正予算(第3号)
    - 生活保護費や防災施設用地取得費など29億3520万3千円を追加し、総額2183億5027万7千円とする。
  - 平成22年度江戸川区一般会計補正予算(第4号)
    - 給与関係費2億9784万円を減額し、総額2180億5243万7千円とする。
- 条例(新規)
  - 江戸川区景観条例
    - 景観法の規定に基づく景観計画の策定、行為の規制等について必要な事項を定めるとともに、良好な景観の形成又は保全に必要な事項を定める。
  - 江戸川区長の給料の特例に関する条例
    - 平成13年1月から実施している区長の給料月額を10%減額する措置について、平成23年1月1日から平成24年12月31日までの2年間引き続き行う。
- 条例(一部改正)
  - 木全育英事業基金条例
    - 手嶋の窓江(のぶえ)氏から寄贈された寄附金を育英事業に活用するため、育英基金に積み立てることとし、条例の題名を「木全・手嶋育英事業基金条例」に改める等規定の整備。
  - 江戸川区保育所条例 ※1
    - 社会福祉法人えどがわによる運営へ移行するため、松本保育園を廃止する。
  - 江戸川区自転車駐車場条例
    - 一之江駅東口駐輪場を設置する。
  - 江戸川区立公園条例
    - 公園の管理について、指定管理者による管理が行えるよう規定の整備。
  - 江戸川区立児童遊園設置及び管理に関する条例
    - 児童遊園の管理について、指定管理者による管理が行えるよう規定の整備。
  - 職員の給与に関する条例
  - 幼稚園教育職員の給与に関する条例
    - 特別区人事委員会の勧告どおり、公民較差(0.30%)の解消のための給料の額の引き下げ、地域手当の支給割合1%引き上げ(17%→18%)と地域手当の引き上げに伴う給料月額と同程度の引き下げ、期末・勤勉手当の年間支給月数0.20月の引き下げ(4.15月→3.95月)を行う。
  - 江戸川区長及び副区長の給料等に関する条例
    - 江戸川区特別職報酬等審議会の答申に基づき、期末手当の年間支給月数を0.15月の引き下げ(3.30月→3.15月)を行うとともに、平成23年度の期末手当の支給割合の見直しを行う。
- 契約
  - 新川護岸耐震補強工事(その3)請負契約
    - 制限付き一般競争入札により、3億7046万1千円で株式会社細田組と契約。
- その他
  - 訴えの提起5件
    - 江戸川区三世同居住宅資金貸付金の貸付を受けた借受人及び連帯保証人等について、長期にわたって返済を怠り、返済の意思も示されないことから貸金返還請求訴訟を提起する。
  - 指定管理者の指定11件
    - 指定期間は平成23年4月1日から28年3月31日まで。
    - 江戸川区総合文化センターの指定管理者の指定
      - 指定管理者はサントリーパブリシティサービスグループ。
    - 江戸川区立穂高荘の指定管理者の指定
      - 指定管理者は商船三井興産株式会社。
    - 塩沢江戸川荘の指定管理者の指定
      - 指定管理者は株式会社フジランド。
    - 江戸川区民センターの指定管理者の指定
      - 指定管理者は株式会社アターブル松屋。
    - 江戸川区総合体育館の指定管理者の指定
      - 指定管理者は旺栄・ワコーグループ。
    - 江戸川区スポーツセンターの指定管理者の指定
      - 指定管理者は三菱電機ビルテクノサービスグループ。
    - 江戸川区スポーツランドの指定管理者の指定
      - 指定管理者は株式会社加藤商会。
    - 江戸川区プールガーデンの指定管理者の指定
      - 指定管理者は株式会社京葉興業。
    - 江戸川区陸上競技場、江戸川区球場、江戸川区臨海球技場第一及び江戸川区臨海球技場第二の指定管理者の指定
      - 指定管理者は株式会社オーエンス。
    - 江戸川区そよ風松島荘の指定管理者の指定
      - 指定管理者は社会福祉法人共生会。
    - 江戸川区営本一色町第二アパート、江戸川区営江戸川中央一丁目第二アパート及び江戸川区営中葛西四丁目アパートの指定管理者の指定
      - 指定管理者は東京都住宅供給公社。
- 報告
  - 専決処分した事件の報告について
    - 江戸川区の私債権の管理に関する条例の規定に基づき、返済期限が到来している江戸川区生活一時資金貸付金の返済を求める訴えについて、158件の専決処分を行った。
  - 議決を得た契約の契約変更について
    - 新川橋架替工事(その2)
      - 地盤改良の施工範囲に、次期工事において施工する予定であった工事範囲の一部を追加して施工したこと及び当該施工に伴い鋼管矢板の設置を追加施工したことによる増額変更。
    - 新川広場橋(環七)架設工事(その1)
      - 地盤改良工において、川底の土砂の掘削量及び運搬量が増加したこと等に伴う増額変更。
    - 上一色中橋架替工事(その2)
      - 橋梁下の通り抜け通路の土留めとして利用するため、使用していた鋼矢板の一部をリース契約から買取りに変更したこと等に伴う増額変更。
    - 一之江駅南口広場地下機械式自転車駐車場整備工事(その2)
      - 一之江駅南口広場地下機械式自転車駐車場整備工事(その1)で施工する予定であった嵩上げコンクリートの打設工事を追加したことによる増額変更。
    - 一之江駅南口広場地下機械式自転車駐車場整備工事(その1)
      - 施工する予定であった嵩上げコンクリートの打設工事を一之江駅南口広場地下機械式自転車駐車場整備工事(その2)で施工したことによる減額変更。

※ 印は賛否の分かれた議案(※以外の議案は全会一致で可決)  
 ※ 1 賛成36(自由民主党、公明党、民主党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会) 反対 6(日本共産党、みんなの党江戸川)

議員から出された議案

一意見書は各関係機関に送りました

- 江戸川区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(全会一致)
  - 近年の厳しい社会経済情勢や公務員給与の動向を踏まえ、平成23年3月に支給する期末手当について、支給月数を「100分の25」から「100分の10」に変更し、0.15カ月引き下げる。
- 「尖閣ビデオ」の全面公開を強く求める意見書
  - 賛成 38(自由民主党、公明党、日本共産党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会) 反対 4(民主党、みんなの党江戸川)
  - 〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、国土交通大臣 へ〕
  - 尖閣諸島沖における中国漁船衝突のビデオ映像について、一刻も早いビデオの全面公開を国に求める。
- 固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書(全会一致)
  - 〔東京都知事 へ〕
  - 小規模住宅用地の都市計画税を2分の1に軽減、小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税を2割減額、商業地等の固定資産税・都市計画税について負担水準の上限を65%とする措置の23年度以降の継続を東京都に求める。
- 江戸川区のスーパー堤防事業の継続を求める意見書
  - 賛成 29(自由民主党、公明党) 反対 13(日本共産党、民主党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会、みんなの党江戸川)
  - 〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣(行政刷新) へ〕
  - 堤防で囲まれた本区をさらに安全・安心のまちとするためには、スーパー堤防などの壊れない強固な堤防整備・万全な治水対策を講じることが必要であることから、北小岩一丁目東部・篠崎公園両地区のスーパー堤防事業の継続を国に求める。
- 子ども手当財源の地方負担に反対する意見書
  - 賛成 39(自由民主党、公明党、日本共産党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会、みんなの党江戸川) 反対 3(民主党)
  - 〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、内閣官房長官、財務大臣、国家戦略担当大臣 へ〕
  - 子ども手当について、制度を存続させるにあたっては、最低限、現行の地方負担を廃止し、全額国庫負担で行うことを国に求める。
- ロシア大統領の北方領土訪問に対し毅然とした外交姿勢を求める意見書
  - 賛成 34(自由民主党、公明党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会、みんなの党江戸川) 反対 8(日本共産党、民主党)
  - 〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)、国家戦略担当大臣 へ〕
  - ロシアのメドベージェフ大統領の北方領土訪問に厳重に抗議し、毅然たる外交姿勢でロシアに対して臨むよう強く求めるとともに、北方領土問題を早期解決に導くためにも、早急に外交戦略の立て直しを図ることを国に求める。
- 切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書
  - 賛成 38(自由民主党、公明党、日本共産党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会) 反対 4(民主党、みんなの党江戸川)
  - 〔内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣 へ〕
  - 平成22年度末で期限切れとなる中小企業金融円滑化法及び景気対応緊急保証制度を延長することなどを含む切れ目ない、「中小企業支援」及び「金融支援」を早急に決定・実施することを国に求める。
- ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)総合対策を求める意見書(全会一致)
  - 〔内閣総理大臣、厚生労働大臣 へ〕
  - ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)の感染拡大防止に伴う総合対策を推進するため、医療関係者や地域保健担当者を対象とした研修会の早急な実施や、国民に対する正しい知識の普及と理解の促進を図ることなどを国に求める。
- 北朝鮮による韓国・大延坪島への砲撃に抗議する決議(全会一致)
  - 1面に全文掲載。

皆さんから出された請願・陳情

| ○今回の定例会で新たに委員会に付託されたもの                                   | 付託委員会名   |
|--|----------|
| 122号 保育所への直接契約方式の導入を行わず、最低基準の廃止・見直しを行わないよう国に意見書の提出を求める陳情 | 福祉健康委員会  |
| 123号 精神障害(統合失調症)の早期発見・早期治療の教育に関する陳情                      | 福祉健康委員会  |
| 124号 熱中症予防および所在不明高齢者への支援を求める陳情                           | 福祉健康委員会  |
| ○今回の定例会で結果が出されたもの  | 結果       |
| 118号 固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出を求める陳情                | 採択(全会一致) |
| ○今回の定例会で取り下げられたもの  |          |
| 112号 東京都住宅供給公社の家賃値上げ中止に関する陳情                             |          |

平成23年第1回定例会開催予定

|              |                   |
|--------------|-------------------|
| 2月15日(火)     | 本会議(議案上程、委員会付託)   |
| 17日(木)       | 本会議(一般質問)         |
| 18日(金)       | 本会議(一般質問)         |
| 21・23・24・28日 | ] 予算特別委員会         |
| 3月1・3・4・8日   |                   |
| 9日(水)        | 常任委員会(議案審査)       |
| 10日(木)       | 各常任委員会(請願・陳情等の審査) |
| 17日(木)       | 本会議(委員会報告及び表決)    |

## 区政への質問

11月29日に代表質問及び一般質問、30日に一般質問が行われ、区政全般の課題について活発な論議が展開されました。質問と答弁の要旨を掲載します。

### 代表質問



#### 区長の行財政経営の実績にて区民の生活向上

自由民主党

荒井 てるお

問 国に比べてはるかに、努力と知恵と実行力のある江戸川区政だが、どんなに素晴らしい行政をしても、国の影響を受けないわけではない。常に多くのことを想定し事態に備えることが必要だと思う。今後、学校改築あるいは扶助費の増額、加えて長期的には財政調整交付金が経済情勢によって減少もありうると思うが、さらなる財政改革についての区長の考えは。

答 経済環境が大変良くない。税収も非常に落ち込んでいる一方、社会保障関係の経費も増大の一途であり、高齢化による行政需要も、急速な勢いで増えている現状がある。地方自治体の財政は大変厳しい状況に置かれており、区にとっても大変深刻な課題である。健全財政化の中心的取り組みである行政組織のスリム化をこれからも進め、さらなる強固な財政体質をつくっていききたい。

問 事業仕分けにより、本区の治水対策の上でとても大切なスーパー堤防事業が、一旦廃止という結論となった。ゼロメートル地帯に暮らす私たちにとって、スーパー堤防は絶対に必要である。この仕分けは、私たちゼロメートル地帯に住む国民の命を仕分けたものだと言わざるを得ない。人口や資産が高密度に集中している東京東部低地帯において、大河川の堤防が決壊するような破壊的被害は許されるものではなく、本区はこの事業の必要性を訴えていく責任があると思う。事業進行中の北小岩1丁目地区及び篠崎公園地区のまちづくりを進めていく、区長の強い決意表明を。

答 江戸川区は全面積の大半がゼロメートル地域であり、洪水だけではなく数々の災害の脅威にさらされてきた。また、長年の地盤沈下により区の低地帯が改善されることはない。震災を含めて水に対する脅威の克服に多くの先人たちが努力をしてきたという歴史がある。すべてそれで十分ではないと思わざるを得ない。治水対策というのは一朝にしてできるわけではなく、地道に進めていく。特に今、北小岩や篠崎で進めている事業は国と組んで5年間にわたってやってきた事業であり、これを国が止めるという事はできないはずである。江戸川区の治水対策について国にじっくりと主張し続け、今後も、実現に向けて邁進していく。

問 本区には優秀な事業者に対して、数々の表彰があるが、「発明」や「地域産業に貢献」

など小学生から事業者まですべての区民に役立つものの提案に対して、「区長発明賞」の創設を。加えて、その発明や社会貢献事業を民間で事業化することで、地域活性化の起爆剤になると考えるが、区長の考えは。



#### 発明賞

答 産業ときめきフェアを見て非常に感銘を受け、まさに知の集積であると感じた。発明賞は大変良い考えである。発明は非常に夢のあることであり、研究をさせていただく。

問 教員の採用権を区に置くべきことについては、時間のかかる案件であるとの回答を以前いただいているが、資源のない日本国において、大切な人材育成をすべきであると思う。これからの国を担う子どもたちに必要不可欠な教育を徹底的に受けさせ、学力だけではなく、体力、しつけも大切である。補充教員などによるサポートを行うことが必要と考える。子どもたちは国の宝であり、今後の日本を担っていく原動力となるため、健全な育成に対しての必要経費は無駄とならないと思うが、具体的な考えを。

答 人事権については、都区間で区の仕事であるとの理解に達している。しかし、広域的な行政との調整の問題や、財源の問題がある。学力向上については、2600名の教員一人ひとりの力が伸びることが重要である。若手教員が非常に多い本区においては、切磋琢磨できる先輩教員との交流の機会を増やしていきたい。また、学級指導の補助員の配置をしている。加えて、土曜日のサタデー・プロジェクトの補習については大学生に協力していただいている。読書科についても、地域の優れた人材を活用するなど学校に協力していただける方を増やしていきたい。



#### 都市農業の振興と安全・安心のまちづくりの推進を!

公明党

春山 なかじ

問 現政権が進める政策への対応や、事業仕分けによる手法などが、自治体に大きな影響を及ぼすことになると思うが、区長の所見は。

答 全国市長会で地域主権、税財源など5つについて緊急提言として申し入れをした。前提にあるのは財源問題であり、どの政権が担当しても大変な難問だと考える。

問 平成23年度の予算編成に向けて予測されている厳しい財政状況の中、区民生活を守る視点から、今後の区政運営にどのように取り組むのか、区長の所見を。

答 これまで続けてきた区の優れた施策を大切にしていこう努めていく。

問 京葉道路や環状7号線に(仮称)「えどがわ道の駅」の開設を。また、農業生産者、商店街、産業界と区が一体となったプロジェクトを立ち上げ、都市農業振興策と地域経済のさらなる活性化を。

答 「道の駅」はアピールとして活性化に繋がると思うが、地方の道の駅と区内の幹線道路では様相が違うので研究していきたい。

問 うつ病対策の現状と課題および今後の新たな自殺防止策は。また、早期発見、早期治療に結びつける「心の健診」など、本区独自の仕組みづくりを。

答 非常に難しい問題である。早期発見・早期治療が重要であり、関係者の連絡協議会を設けて進めている。江戸川区らしいやり方を追求していきたい。

問 読書大好き日本一を目指した読書環境の整備について

- ①読書改革プロジェクトの推進状況は。
- ②学校図書館の充実と司書教諭への支援は。
- ③「子ども司書」の拡充と学校図書館ボランティアの充実を。
- ④乳幼児から大人までのライフステージにおける読書環境の整備を。

答 ①「私のすすめるこの一冊」の募集をし、読書に向けての気運を高める取り組みを行った。今後も図書館と協同し環境整備を進める。②今年度は学校図書館の環境整備のための研修を加えるなど司書教諭の資質向上の研修を毎年行っている。さらに地域の人材活用のため、図書館と協力し人材育成に努めていく。③子どもたちとボランティアの方々が一緒に活動できる環境をつくっていききたい。④毎年2億円以上の図書購入経費を計上している。区民に活用してもらうよう努力していきたい。

問 東部図書館の来館者のための駐車場と駐輪場の確保を。また、東部図書館の南側の公園予定地をどのような形で整備するのか。

答 来年度末には全面的に整備できる。隣接の公園も図書館と一体的な空間として利用してもらうことを目指している。

問 都立篠崎公園の整備は半世紀が経過し、約6割に上る未整備区域があるが、今後の整備の進捗状況と完成に向けた整備計画は。

答 スピードを上げて取り組んでほしいと都に要請している。今後も協議を進め、なお一層拡大する方向で努力していきたい。

問 都市計画道路286号線の延伸整備と、都県境橋りょう計画の事業化への進捗状況と課題は。

答 財源的に自治体だけではできない事業であり、国の動向を見極めながら、実現に向けて努力をしていく。

問 篠崎公園地区のまちづくりのスーパー堤防と一体のまちづくり事業完遂を。



#### 篠崎公園整備

答 早期完成を目指し、強い決意を持って前

進んでいきたい。

**問** 都市計画道路 288 号線の補助 143 号線から篠崎駅間の整備と、補助 286 号線の同潤会通りから千葉街道の八蔵橋までの延伸整備の進捗状況と完成予定は。また、この延伸整備に併せて、スポーツランド、篠崎駅、江戸川区役所間のバス路線の延伸を。

**答** 長くない期間で完成できる見通しである。また、バス路線は両方の道路の完成に合わせて延伸できるようにしていきたい。



**強引なスーパー堤防署名中止、社会保障充実**

日本共産党  
セバタ 勇

**問** 国民健康保険制度について

①新年度から、保険料算定方式が税方式から旧ただし書き方式に変更される。区民に対し保険料算定の情報公開を。2 年間の経過措置によっても値上げとなる人は何人、何割か。

②窓口 10 割負担の資格証明書の発行は人道的に問題がある。発行の義務規定の削除を国に求め、資格証明書や短期保険証を無くし、正規の保険証を渡すよう申し合わせを。

**答** ① 23 区統一方式で行っている国民健康保険は全体での合意形成が必要であり、最終的な合意結果を公表した。結論にいたるさまざまな検討データを公表することは適切ではないと考える。また、算定方式の変更により影響を受ける低所得者の割合は 20.6%、約 4 万人になる。

②本当に払えない人には減免措置がある。保険料を払っていただけていない方の中に、全く話し合いに応じてくれない方がいる。資格証明書を媒体に理解をしてもらうよう進めていき、公正・公平な保険料の徴収をしっかりやっていきたい。

**問** 介護保険制度の見直しについて

①厚生労働省の素案では、サービスの一律 1 割負担という制度の根幹を崩すことや、軽度の要介護者などを保険給付の対象外とするなどの考え方が明確になったが、区長の考えは。②ケアプラン策定は自立支援という理念を持つ介護保険の要をなす制度であり、その有料化はケアマネジメントの利用抑制になり制度の根幹にかかわるものなので、明確に反対すべきである。

③第 5 期保険料の見通しと保険料抑制についての考え方は。



**介護保険制度**

**答** ①厚生労働省案が出され、社会保障審議会が議論をしている。保険料を抑えたいが財源を国は出さない。国以外のところを工夫して財源を出そうとしている姿勢に問題がある。地方自治体の意見も聞いていただき、納得のいくものにしていただきたいと思います。②社会保障審議会の中でも猛反発があったと

聞いている。介護プランの作成を有料化することまでやるのはどうかと思う。

③国の状況が分かっていない段階で、設計するのは難しい。

**問** 行政刷新会議の事業仕分けで、完成まで 400 年 12 兆円かかるスーパー堤防事業はいったん廃止と判定された。仕分け結果を尊重し、スーパー堤防事業をいったん中止すべきでは。

**答** あの仕分けは全川にわたっての考え方で事業の仕分けをしている。個別に考えれば堤防強化を必要とするところは多々あり、事業を進めているところもある。江戸川区で行っている事業について、仕分けをしたわけではないと理解している。地域の状況に応じた対応を国がすべきと国に求めている。

**問** 区が補助金を出している町会・自治会などの団体を事実上総動員し、スーパー堤防促進署名が集められている。回覧板を回して署名を集めるやり方は強引で、中止すべきでは。

**答** 連合町会の方々が中心となって、区民の意思表示をしたいという話があった。低地帯に住んで、水に対してどんな危機感をもっているかということは十分に伝える必要がある。区民の方々の自主的な署名活動であり、中止してくださいということとはできない。

**一般質問**



**地域力・文化・教育 全ては未来のために!**

自由民主党  
藤澤 進一

**問** 「地域力」の今後の展開について 今日、地域力の概念とはそれぞれ地域力を発揮する分野において、地域防災力・地域教育力・地域子育て力などとも言われることもあるが、元来、地域力という概念は地域の総合力としての意味と意義をもつものである。地域力の重要性、必要性を認識・自覚したうえで、さまざまな変化が想定される今後の社会において、多田区長の思い描く「地域力」とは何か。厳しい財政状況、区政の新たな課題がさまざまに表れる中、区政万般にわたる地域の声や支えや想い、「地域力」を今後どのように展開していくのか、区長の考えを。

**答** 子育て、福祉、住みやすいまちをつくることなど、すべて地域力によって支えられてきていると思う。これらの整備を着実に進めるには、しっかりと地域コミュニティが存在して、そのコミュニティの多くの方々が目的を共有し、同じ目標に向かってお互いの努力をしていくという合意がなければできないと思う。さまざまな施策を進めてきた江戸川区の歴史が良いコミュニティをつくってきた。これは江戸川区の誇るべき財産であり、将来にわたって受け継いでもらいたい文化である。良き江戸川区の風土をさらに発展させ、お互いの幸せにどのように結び付けていくの

かということを実際に取り組んでいきたい。

**問** 江戸川区の文化振興の発展のために文化庁による「伝統文化子ども教室」事業は、残念なことに政権交代により、平成 23 年度で事業が廃止されることになったが、日本の伝統文化を若い世代に継承したいとの気運が、指導現場を中心にさらに高まっている。

子どもたちに、より充実した環境下で日本の伝統文化を指導するため、稽古に必要な経費の補助や計画的な会場確保に対する支援が求められている。江戸川区における文化振興発展への強い期待を込めて(仮称)「日本の伝統 ことば文化・みらい・夢☆講座」の創設を。



**伝統文化振興**

**答** 事業仕分けにより、文化庁の事業が廃止となったが、伝統文化の次世代への継承は大変重要なことである。いろいろな分野があり、子供たちへの取り組みもさまざまである。関係者と相談していきたい。個別の相談はもちろん続けて、丁寧にやっていきたい。

**問** 「教育力・共育力」向上について 学力テストについては、学力低下が問題となり、2007 年小中学校で、「全員型学力テスト」が復活した。しかし、今年度からは抽出方式になり、本区では、小学校 17 校、中学校 8 校のみの実施となった。学力テストの大きな意義は子どもたちの成績を通じて全体の傾向を数値として確認し同時に改善点を広く知ることにある。こうした機会は学校関係者、保護者そして子ども本人にとって、極めて有意義である。子どもたちの学力向上の観点から、区内 106 校の小学校・中学校で悉皆方式の学力テストの実施を望むが、教育長の考えは。

**答** 学力調査は、全国レベルで多くの児童生徒が対象となるという意味で、その分析結果の全体の信頼性は高いものがある。結果を子どもたち一人ひとりに還元し、保護者も含め、多くの教育関係者で結果を共有し、改善につなげていくテストの意味は大きい。区としては来年度、悉皆調査の方向で進めていきたい。

**問** 未来を担う人材育成について 江戸川区の子どもたちの確かな成長のために、より充実した教育環境づくりにどのように取り組むのか、教育長の決意を。

**答** 今ある環境を多くの方々に係わっていただき、特にコミュニケーション力を子どもたちが身につけていけるよう、教員をはじめ地域の方々、保護者の協力を得て、子どもたちが本当に素直に希望を持ち、目標を持ったまま成長していけるよう、努力していきたい。



**がん検診率のアップを! 葛西地域のサービスの向上を**

公明党  
うざわ 悦子

**問** がん検診率アップについて

①無料クーポンの配布により、乳がん・子宮

- 頸がん検診の受診率は向上しているのか。  
 ②無料クーポン事業のさらなる取り組みは。  
 ③各種がん検診の受診率向上への取り組みを。  
 ④子宮頸がん検診へ HPV 検査導入は。



がん検診受診率の向上

- 答 ①受診率は10%前後だが上がっている。  
 ②来年度も国の動向を見ながら実施していく。  
 ③本区は平均年齢が若くがんに対する意識が低いので、重点的に啓発を進めていきたい。  
 ④効果が検証されていないので、今後の研究を参考にしたい。
- 問 HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)の母子感染予防についての啓発、及び正しい知識と理解への取り組みを。  
 答 国が妊婦健診時の抗体検査を実施するので、区としても対応していきたい。  
 問 食物アレルギーの子どもたちの安全を守り、保護者の不安を取りのぞけるよう、体制整備への取り組みを。  
 答 数年前から医師会と相談し、実施要領を定めて適切な対応をすべく、取り組んでいる。  
 問 緊急時の情報伝達について、多くの区民に伝達できる設備の整備を。  
 答 防災無線に代わる補強策を考え、携帯電話のエリアメールなど研究し、取り組みたい。  
 問 災害時緊急輸送道路沿道建築物の耐震化補強のための取り組みを。  
 答 平成27年度を目標に、建築物の耐震化率を95%にするため努力をしている。  
 問 葛西地域の事務サービスの向上について、住民のニーズに応える、さらなる取り組みを。  
 答 事務所を増やすことは考えていないが、事務改善は永遠の課題であり住民の迷惑にならないよう、進めていきたい。



認証保育所等へは補助を。学校図書館へは専任司書を。

日本共産党  
 間宮 由美

- 問 保育問題について  
 ①待機児解消のためのさらに具体的な計画を。  
 ②認証保育所を含めた認可外保育施設の保護者へ保育料補助を。  
 ③幼稚園、保育園関係者が反対をしている「子ども・子育て新システム」は、自治体の責任として、中止を国に求めること。  
 答 ①今年度は認可保育園を2園新設した。今後も、保育の場を増やす努力をしていく。  
 ②施設整備の補助は行うが、財政的なバランスを考え、個々の助成は行わない。  
 ③国の検討会の内容が不明確なので、区としては、今後の推移を注意深く見ていきたい。
- 問 学校図書館の充実について  
 ①読書科の内容は。  
 ②国に学校司書など学校図書館専門職員の整備、充実及び11学級以下の学校も司書教諭を発令できるよう学校図書館法の改正を求めること。また、区としての専任職員の配置を

行うこと。



学校図書館の充実

- 答 ①本好きな子、本で学ぶ子を育てること。  
 ②学校司書などの専門職員の配置は考えていないし、国に求めることも考えていない。



スーパー堤防の是非を区民に問う住民投票を

民主党  
 滝沢 泰子

- 問 区民から広くアイデアとノウハウを募る、提案型事業を制度化し、区政に新しい活力を。  
 答 各層の方の意見、提言をいただいている。新しい手法の導入の余地もあり、考えていく。  
 問 児童虐待に取り組む子どもの保護に関する地域協議会のトップに区長を。同会の対象に特定妊婦(支援が必要な妊婦)の明記を。  
 答 会長にはただちに就任したい。特定妊婦については協議会の要綱に明記していきたい。  
 問 多様な場で多様な人々が真価を発揮する、ダイバーシティへの取り組みを。  
 答 新しい分野の取り組みとして進めている。  
 問 スーパー堤防化は住民主体で見直しを。ソフト面を含め総合的な水害対策の推進を。  
 答 治水は国家プロジェクトであり、スーパー堤防事業継続を国に強く要望していく。



障害者条例の整備と連続地中壁工法堤防の推進を

生活者ネット・無所属クラブ  
 木村 ながと

- 問 包括的な障害者条例の整備を。  
 答 研究課題としたい。  
 問 区職員による公益通報について  
 ①公益通報委員会への外部委員の採用を。  
 ②通報内容および結果のホームページ上での公表を。  
 答 ①外部委員を入れる方向で考える。  
 ②原則公開がいいと思うが、研究したい。  
 問 スーパー堤防について、国の動きを見据えた現実的対応の模索を。また、連続地中壁工法など代替工法の調査研究の開始を。  
 答 国と相談してやってきた事業なので、国が中止するようなことはないと思っている。代替工法はないと考えている。



耕作放棄している税制優遇農地に適正指導を!

みんなの党江戸川  
 上田 令子

- 問 スーパー堤防事業対象地域住民への拙速な情報発信の手続き・規則上の問題は。  
 答 街づくりニュースの発行にあたり了承済。  
 問 耕作せず設置義務ある看板もない生産緑地農家への指導を区は長年怠っていたのでは。  
 答 適切ではない実態があった。適切な対処

をしていく。

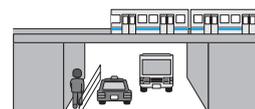
- 問 働いていても子育てしやすいまちとは  
 ①保育園待機児童の包括的対策を。  
 ②幼稚園での預かり保育と民営化保育園でのゼロ歳児保育の拡充について実施の検討は。  
 ③学童クラブでの8時からの開設を。  
 答 ①ワークライフバランスなど、仕事と育児が両立できるよう工夫をしていきたい。  
 ②預かり保育は各園の独自の取り組みに委ねている。ゼロ歳児は保育ママで対応している。  
 ③今すぐ実施することは考えていない。ファミリーサポートなどで対応している方々もいるので、自らも工夫していただきたい。



区内産業の支援と京成小岩駅周辺の街づくりについて

公明党  
 堀江 そういち

- 問 江戸川区の名産品をインターネットで販売する「えどコレ」がオープンから2か月を経過したが、その成果と今後の見通しは。  
 答 アクセス数、売り上げも伸びており、さらに充実を図りたい。  
 問 産学公総力を挙げた新製品開発を。  
 答 区内にスーパー連携大学院の拠点が置かれることにより、区内企業が新たな研究開発力をつけていただくことに期待している。  
 問 区内にB1グルメ関連施設の常設を。  
 答 関係者と相談し、参考にさせてもらう。  
 問 京成本線立体化と駅周辺街づくり  
 ①これまでの取り組みと現状は。  
 ②地域住民への情報提供と意見交換を。  
 ③交差化事業完成までの踏切の安全対策を。



京成本線立体交差

- 答 ①昨年10月に駅周辺地区協議会をつくり、4回協議を重ねた。今年度末には構想案をまとめていきたい。  
 ②ニュースの発行などにより、お知らせをしていく。  
 ③京成電鉄、関係各機関と調整をしていく。  
 問 区の公共施設に雨水利用施設の増設や、事業者に対する雨水利用の促進に向け、啓発を。  
 答 これまでも区の施設の雨水利用に取り組んでいる。公共施設は当然だが、区民への啓発も含め、今後も積極的に取り組んでいく。  
 問 子どもたちの歯の健康推進について、保育・幼稚園、小中学校でフッ化物洗口の導入を。また、給食後の歯磨きを全校で実施を。  
 答 導入については、実際に行っているところの成果などを参考に、研究していきたい。歯磨きについては、小学校10校程度で取り組みをしているが、今後とも拡大したい。

区議会だより編集委員会

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎ 小泉 としお 須田 哲二  
 ○ 川瀬 やすのり



# 江戸川区議会会派別議員一覧

【◎幹事長、□団長、○副幹事長、△幹事】

|    |    |
|----|----|
| 氏名 | 住所 |
| 住電 | 番号 |
| 当選 | 回数 |
|    | 数  |

【会派内の役職・議席番号順】

## 区議会自由民主党

直通(5662)5111

<http://www.edogawa-j.org/>



◎小泉としお  
篠崎町2-401-7  
3677-2200 ⑦



○渡部正明  
松島4-20-13  
3653-9346 ⑤



○川口としお  
南葛西6-13-14  
3675-5994 ⑤



○高木ひでたか  
一之江3-18-3  
5661-4608 ②



○福本みつひろ  
東葛西8-7-33  
3877-0541 ②



△田島てつたろう  
春江町2-41-13  
3670-2426 ①



田中寿一  
船堀3-1-3  
5679-0413 ①



中山たかひと  
西瑞江3-36-4  
3677-0072 ①



藤澤進一  
南小岩6-28-11  
3658-0783 ②



早川和江  
松本1-10-6  
5678-0777 ②



須賀清次  
東葛西4-27-13  
3688-7001 ③



すが精二  
江戸川2-8-1  
3679-4445 ④



荒井てるお  
東葛西5-19-14  
3680-3121 ④



島村和成  
平井5-51-12  
3617-3471 ⑤



田島すすむ  
鹿骨4-21-2  
3670-7716 ⑤



やぶさき一郎  
新堀1-12-7-101  
3678-8213 ⑥



片山ともものり  
東小岩6-25-14  
3650-0687 ⑨



## 江戸川区議会公明党

直通(5662)5112

<http://www.e-komei.com/>



□北川ひろし  
平井1-1-5  
3685-6134 ⑥



◎川瀬やすのり  
江戸川1-21-23  
5636-5530 ③



○うざわ悦子  
東葛西6-4-14-501  
3686-7461 ②



○中道たかし  
大杉1-1-1-703  
5607-0835 ①



○伊藤てる子  
中葛西5-2-7-309  
6903-7742 ①



○堀江そういち  
西小岩2-17-1-603  
3658-8597 ①



窪田龍一  
中葛西2-26-10-1005  
3686-1939 ①



関根まみ子  
春江町4-18-10-102  
3653-7553 ①



竹内すすむ  
松江3-14-19  
3652-6798 ③



田中じゅん子  
上篠崎3-10-11  
3677-4973 ③



片山たけお  
東小岩3-13-8  
3657-1775 ⑤



春山なかじ  
鹿骨3-15-14  
3677-1488 ⑤



酒井実  
春江町5-12-12  
3688-2535 ⑧



## 日本共産党江戸川区議員団

直通(5662)5113

<http://jcpedogawa.jp/>



□セバタ勇  
平井2-25-15-504  
3636-3265 ⑦



◎須田哲二  
篠崎町5-14-10-1003  
3677-2616 ③



小俣のり子  
本一色2-19-12  
3655-0906 ②



間宮由美  
松江7-11-7  
5661-5051 ③



藤沢久美子  
北小岩5-29-5-301  
3659-2317 ③



## 区議会民主党

直通(5662)5116

<http://edogawa-minshu.jp/>



◎中里省三  
東小松川2-11-20  
3652-8725 ①



○滝沢泰子  
平井2-24-3  
5609-8111 ①



えぞえ亮一  
南篠崎町5-12-2-803  
3677-6622 ①

## 生活者ネット・無所属クラブ

直通(5662)1993

<http://www.net-mushozoku.jp/>



◎稲宮須美  
小松川1-5-10-1605  
5609-0647 ②



○木村ながと  
西葛西1-6-11-202  
5675-5690 ③



△新村井玖子  
清新町1-1-4-204  
3877-6294 ①

## 一人の会

直通(5662)2739

<http://www.t-ken.jp/>



田中けん  
中央4-25-14  
3248-0888 ④

## みんなの党江戸川

直通(5662)0694

<http://www.ueda-reiko.com>



上田令子  
船堀2-11-18  
3878-9032 ①